

令和8年度

四国森林管理局造林・素材生産請負事業及び  
立木販売の発注予定情報に係る説明会  
(請負事業者等の労働安全について)

四国森林管理局

# 全局における請負事業者等の重大労働災害の概要 (令和6年度～令和7年度)

# 令和6年度 請負事業等における重大災害の概要

令和7年3月31日現在

No.	局・署	事業の種類	発生日	性別	年齢	従事作業	概要(推定)
1	九州局 屋久島署	立木販売 (林道支障木)	R6.4.5(金)	男	61	トラック 積み込み作業	(2次下請) スギ丸太をグラブ付きフォワーダからトラックへ積み込む作業を終えた被災者が、荷締めを行うための確認作業中に、何らかの原因でスギ丸太がトラックから滑落して胸部を強く打ち受災。
-	東北局 津軽署	立木販売 (薪炭共用林野)	R6.6.15(土)	男	63	伐倒作業	(1次下請、事業主(一人親方)による災害) 一人作業により薪炭用原木(ミズナラ)の伐倒作業を行っていた被災者(事業主)が、重心が傾いていたミズナラをグラブで支えて伐採したところ倒れなかったことから、グラブを操作するためにキャビンへ乗り込もうとした際に、何らかの原因により、ミズナラの伐倒方向が約90°回転して倒れ、被災者の左側面を強打し受災。
2	九州局 宮崎署	立木販売	R6.7.29(月)	男	69	伐倒作業	主伐の作業現場において、同僚が伐倒した伐倒木(ヒノキ)が、下方で伐倒作業を行っていた被災者の左脇腹付近に当たり受災。
3	関東局 静岡署	立木販売	R6.10.21(月)	男	61	伐倒作業	(1次下請) 伐倒作業の際、伐倒木(スギ)を伐倒したところ、隣接していた枯損木(クリ)がつかの間に引張られて根元から倒れ、被災者に覆いかぶさるような状態になり受災。
4	九州局 宮崎署	造林(誘導伐 (一貫作業))	R6.10.28(月)	男	38	造材作業	同僚が伐倒した伐倒木(スギ)が、伐倒直後に斜面を滑り落ち、斜面下方の林道に進入していた木材グラブ機のキャビンに突き刺さり、被災者に激突し受災。
5	中部局 南木曾支署	造林 (育成受光伐)	R6.11.20(水)	男	60	伐倒作業	被災者が前日にナラを伐倒したところヒノキAに当たり、ヒノキAが幹折れして、折れた部分が空中にある状態でコシアブラとヒノキBにかかり木となっていた。被災者は、かかれた木を伐倒してかかり木を外そうとコシアブラに受け口を入れたところ、受け口部分からコシアブラが折れ、コシアブラとヒノキBから外れた幹折れしたヒノキAの上部が被災者の腰部に落下して受災。
6	北海道局 渡島署	立木販売	R7.1.7(火)	男	51	伐倒作業	(1次下請) 同僚が木材グラブ機により伐倒木(ホオノキ)を木寄せした際、伐根から約1m離れた箇所に待機していた被災者の左腹部に木材グラブ機のアタッチメントが当たり受災。
7	北海道局 網走中部署	生産	R7.1.8(水)	男	75	伐倒作業	伐倒作業の際、伐倒木(シラカバ)を伐倒したところ、伐倒木が隣接していたトドマツにかかり木となった状態で、被災者に持病の症状があらわれたため対処しようとした際、かかり木となっていた伐倒木がトドマツから外れて倒れ、跳ね上がった伐倒木が被災者に当たるとともに、被災者が地面に倒れた際に背中を倒木で強打し受災。
8	関東局 棚倉署	立木販売	R7.3.27(木)	男	77	集材作業	木材グラブ機で集材作業をしていたところ、林地内を移動した際、底板が伐根に乗り上げたことから機体のバランスが崩れ、林地内の斜面を回転しながら転落し、被災者がキャビン内で体を打ったことにより受災。

# 令和7年度 請負事業体等の重大災害の概要

令和8年1月31現在

NO	局 (署等)	発生 月日	曜日	事業別	作業種 (従事作業)	災害概要(原因)	年齢	性別	備考
1	九州 (大隅)	4月9日	水	立木販売	伐倒	ヒノキ立木①(胸高直径40cm、樹高20m)を伐倒したところ、隣接し上方でつるがらみとなっていたヒノキ立木②(胸高直径20cm、樹高17m)がヒノキ立木①に引っ張られて根元から倒れ、ヒノキ立木②の根元から1.2m付近が被災者の腰付近に覆いかぶさるような状態となり被災したと推察	53	男	
2	四国 (高知中部)	5月14日	水	林道	掘削土砂 の移動	床掘作業を行うため作設した仮設道をバックホウで移動し、掘削土砂をかき集めていたところ、地山と既設の擁壁が崩れ、バックホウが谷側に横転したはずみでキャビンから投げ出され被災したものと推察	62	男	
3	中部 (岐阜)	5月15日	木	林道	崩土除去	ホイローダーにより林道路面に残った崩土を除去中、ホイローダーをバックさせた際、路肩からホイローダーとともに転落し、転落の衝撃によって投げ出され被災したものと推察	65	男	
4	東北 (米代東部)	8月19日	火	造林	下刈	下刈作業中、斜面上方へ移動するため、傾斜約42度の斜面上部へ手をかけ登ろうとしたところ何らかの理由によりバランスを崩し、仰向け状態で回転しながら滑落したことにより被災したものと推察	62	男	
5	東北 (宮城北部)	9月8日	月	生産	運材	フォワーダで材を搬出するため森林作業道を走行中、何らかの原因によりフォワーダが後進していた際に森林作業道から谷に転落し、フォワーダが斜面に激突しキャビン部分が押し潰され被災したものと推察	33	男	
一	東北 (岩手南部)	11月2日	日	立木販売	集造材	バケット付き木材グラップル機により、森林作業道の法頭付近にあった伐倒木のスギを掴んで森林作業道の方へ引き出そうとした際、何らかの理由により突然スギが木材グラップル機に向かって滑落し、キャビンのブーム側からスギの梢端部が進入した。このスギの梢端部をキャビンから出そうと、キャビンから右前方へ体を乗り出した際、体が操作レバーに触れブームが降下し、体の肩から上部がキャビンとブームシリンダーの間に挟まれたことにより被災したものと推察	41	男	事業主

# 四国局における請負事業体等の労働災害の概要 (令和6年度～令和7年度)

# 四国森林管理局における令和6年度請負事業体等の労働災害発生状況

令和7年3月31日現在

NO	署(所)	発生月日	曜日	時間	事業別	作業種(内容)	災害概要(原因)	年齢	性別	休業日数(見込)	備考	傷病名
1	四万十	5月16日	木	10:30	立木販売	輸送作業(トラック積込)	トラック積込みを終え、最上部の材がアームの外にはみ出していたので、整理するため、その材を跨ぎトビで引っ張る際に材のバランスが崩れ、材とともに荷台から落下し、右腰を地面に強打し受災	53	男	3ヶ月		骨盤3か所骨折
2	四万十	6月7日	金	14:40	生産	集材荷掛作業	スイングヤーダによる集材荷掛作業に従事。森林作業道より40m下方で玉掛けを行った後、間伐残存列で退避(集材列より6m退避)していたところ、何らかの原因で直径30cmの石が落下してきたので避けようとしたが避けきれず、右後ろ腰部に当たり受災	44	男	1ヶ月		骨盤骨折
3	徳島	6月7日	金	15:30	立木販売	集材荷掛作業(緑の雇用)	タワーヤーダによる集材荷掛作業に従事。次の玉掛けを行うため、同僚がリモコンで搬器(ラジキヤリー)を移動させていた時、玉掛け用のリフティングワイヤーが根株に引っかかった後、外れた反動で被災者の方向に振れたことから、十分な退避距離はあったものの、突然のことに驚き、後ろに尻もちをつき受災(尻もちをついた時に切り株に腰部を当てたもよう)	39	男	3週間		第四腰椎左横突起骨折
4	四万十	7月30日	火	12:50	生産	森林作業道作設作業	作業道を作設中、谷側の路肩が沈み込んで不安定になったように感じたため、少しバックし確認しようとしたところ、なんらかの原因で路肩が崩落し、傾斜約50度の斜面を重機ごと17m滑落して受災	37	男	3ヶ月		第二腰椎破裂骨折
5	愛媛	8月26日	月	13:00	生産	伐倒作業(作業道支障木)	森林作業道の支障木(ヒノキ)を伐倒し枝払いをしていたところ、伐倒の際に支障木が当たり、折れて落下しかかっていたマツの枯れ枝(地際から6m、長さ120cm、直径4cm)が、真下で作業していた被災者に落下し受災	75	男	1ヶ月		胸椎圧迫骨折 肋骨骨折 左目上部切創
6	嶺北	4月15日	月	不明	治山	資材運搬	現場事務所から作業現場へ資材を両手に持って運搬中、傾斜地で両手がふさがっている状態で転倒し、以前治療していた頸椎症性脊髄症が悪化した。(4月16日から4月30日までは出勤していたが、症状が悪化し5月1日から休業。6月14日に労基署に労災申請し、先日労災認定されたもよう)	27	男	6ヶ月		頸椎症性脊髄症の症状悪化
7	四万十	10月15日	火	8:55	生産	伐倒作業	根元から二股になっている広葉樹の一方の幹を伐倒していたところ、もう一方の幹から出ていた枝(直径約20cm)が落下し左肩付近に当たり受災(落下した枝は付け根から腐っており、枝がらみとなっていたもよう)	71	男	3ヶ月		多発性外傷(肋骨・鎖骨骨折外)
8	四万十	10月18日	金	10:10	林道	擁壁清掃作業	擁壁の天端を完了検査のために清掃していたところ、前夜の雨で濡れていた天端から足を滑らせて約3m下に転落し、左足及び腰を強打し受災	54	男	3ヶ月		左足踵複雑骨折 第1腰椎圧迫骨折 腰部打撲
9	四万十	11月5日	火	8:50	生産	伐倒作業	伐倒作業の移動中、石(直径60cm)に足をかけた際、石が動いて転倒し、その石が左ひざの内側に当たり受災	49	男	2週間		左膝内側打撲
10	安芸	11月5日	火	9:45	治山	床掘作業	巨石積工の床掘作業中、同僚の三本鍬が既設石積工の石(地面から約1.3m)に触れて落下し、被災者の右足甲部に当たり受災	70	男	2ヶ月		右足第1中足骨骨折 右足挫滅創

# 四国森林管理局における令和6年度請負事業体等の労働災害発生状況

令和7年3月31日現在

NO	署 (所)	発生 月日	曜日	時間	事業別	作業種 (内容)	災害概要(原因)	年齢	性別	休業 日数 (見込)	備考	傷病名
11	香川	11月6日	水	13:30	造林	地拵作業	地拵の棚受け用の杭を作成するため、左足で雑木を押さえつけてトップハンドル式チェーンソーで枝を払っていた時にキックバックを起こし、キックバックが思ったより強かったことから、前ハンドルを持っていた左手が離れ、左手小指の第二関節部分に当たり受災	54	男	10日		左手小指指神経断裂 左手小指動脈断裂
12	四万十	11月11日	月	12:45	生産	機械修理作業	フォワーダの修理中、車体下側にあるエンジンカバーの取り外しを行っていた際、カバーが重くて支えきれず落下し、カバーと地面の間に左手親指を挟み受災した	25	男	3週間		左手親指・手首打撲
13	香川	11月29日	金	10:00	立木販売	伐倒作業	複数発生したかかり木を処理するため浴びせ倒しを行った際、谷渡りとなっていたかかり木に伐倒木が激突して根元部分が跳ね上がり、根際から約1mの幹部分が退避行動中の被災者の頭部に当たり受災	25	男	3ヶ月		外傷性くも膜下出血 頭がい骨骨折 鼻骨骨折
14	四万十	12月4日	水	9:30	生産	伐倒作業	グラップルの爪で立木を覆った（完全に掴んでいない）状態で伐倒し、グラップルに支えられ立ったままの状態となっている伐倒木を集材するためにグラップルで掴んだところ、その衝撃で伐倒木が元口から11m付近で折れ、長さ2m程度（折損部の直径10cm）の末木部分が退避していた被災者の頭部に落下し受災	35	男	53日		頭部挫創 内耳振盪
15	愛媛	1月16日	木	9:20	生産	伐倒作業	スギ立木を伐倒した際、伐倒方向にあった広葉樹立木に当たり元口部が被災者の方に向かってきたことから退避しようとしたが、左足が雪に埋もれていた倒木に引っ掛かり退避が遅れ、倒木に挟まれるような形で元口部が左ひざ付近に当たり受災	39	男	6ヶ月		左足脛骨骨折
16	愛媛	3月8日	土	16:00	生産	集材荷掛作業	ウインチ付きグラップルによる集材荷掛作業中、荷掛作業を終え退避していたところ、ウインチで引上げていた集材木が横に滑り右足の膝から大腿部付近に当たり受災	21	男	45日		右膝内側側副靭帯損傷 右大腿部筋挫傷

# 四国森林管理局における令和7年度請負事業体等の労働災害発生状況

令和8年1月31日現在

No	署 (所)	発生 月日	曜日	時間	事業別	作業種 (内容)	災害概要(原因)	年齢	性別	休業 日数 (見込)	備考	傷病名
1	愛媛	4月4日	金	11:30	林道	歩道作設	林道の法面に作設していた階段状の歩道(登山道)を下りていた時、歩道の段差(林道から約4mの高さ)で足を踏み外し、バランスを崩したまま傾斜約59度の法面を2m程度滑落したところで、(約2mの高さから)林道に飛び降り着地したが、勢い余ってバランスを崩して林道上で前のめりになり、横に倒れながら仰向けの状態となり受災	66	男	3ヶ月		第12胸椎圧迫骨折 第1腰椎圧迫骨折外
2	安芸	4月28日	月	15:20	治山	鋼材組立 (水替工)	水替工の鋼材組立作業中、4本束ねられたH鋼材の結束部分を外したところ、荷崩れを起こした1本のH鋼材が右足甲に落下し受災	62	男	3ヶ月		右足第2・3中足骨骨折
3	四万 十	5月7日	水	13:30	造林	歩道刈払 (除伐)	除伐作業箇所の歩道を刈払い中、灌木を除去するため刈払機のエンジンを止めて置いて、灌木に近づいた際、惰性で回っていた刈刃に右足甲がふれて受災	22	男	1週間		右足甲切創
4	高知 中部	5月14日	水	10:40	林道	床掘作業 (災害復旧)	林道災害復旧工事箇所において、バックホウでプレキャストコンクリートブロック積擁壁の地山掘削(床掘)作業中、取壊し予定であった既設の路側コンクリートブロック積擁壁が動き出し、バックホウが谷側に転落した際、キャビンから投げ出されて受災したものと推察(詳細の概報は作成中)	62	男	死亡		第2胸椎同脊椎切断
5	四万 十	5月23日	金	10:40	生産	作業道修繕	クラックが発生した森林作業道を修繕するためバックホウを前進させていたところ、クラックより7m手前で路肩の底が抜け落ち、傾斜40度の斜面を約32m転落し受災	52	男	4ヶ月		腰椎破裂骨折 肋骨多発骨折 外傷性気胸 後頭部裂傷
6	嶺北	6月28日	土	11:00	生産	伐倒作業 (作業道支障木)	作業道支障木の伐倒作業中、予定路線上の雑木(胸高直径約8cm)を伐倒したところ伐倒者(被災者)の方へ倒れてきたので、咄嗟に避けようとした時に持っていたチェーンソーが左足脛部に接触し受災	69	男	2週間		左足脛部裂傷 (5針縫合)
7	四万 十	7月9日	水	14:00	生産	集材作業 (作業道支障木)	作業道支障木を集材作業中、スリングワイヤーを取りに行く途中で足を滑らせバランスを崩し倒れそうになり、左足で踏ん張った際に受災。	43	男	3週間		左脛脛肉離れ
8	安芸	7月21日	月	14:30	治山	法面清掃	法面の湧水箇所を清掃中、転石が法面を滑り落ち、右足親指に当たり受災	35	男	1ヶ月		右足第一足趾 末節骨骨折
9	愛媛	10月31日	金	11:50	生産	伐倒作業 (作業道支障木)	作業道支障木を伐倒していたところ、伐倒方向が狂ったため一時的に放置していたかかり木の上に倒れ、天秤状態となって元口部分が跳ね上がり、被災者の方に向かってきたので退避しようとしたが間に合わず、元口部分に押された状態となった後、左足が元口部と地面に挟まれた受災	53	男	2ヶ月		左足腓骨骨折 左下腿部挫創
10	四万 十	11月19日	水	10:10	造林	地拵作業	地拵作業中、雑木の古切株(切口径4~5cm)を刈払機で伐採していたところ、切り離れた雑木の一部が跳ね上がり、フェイスガード越しに左目に当たり受災	41	男	2ヶ月		外傷性角膜穿孔
11	安芸	11月26日	水	11:00	生産	伐倒作業 (誘導伐外)	伐倒作業中、伐倒木の元口部が退避していた被災者の方へ跳ね返り、チェーンソーを持っていた右手の甲に当たり受災	44	男	4日		右手打撲傷